

### 会派の構成と電話・FAX 番号

自由民主党・中道の会 (14人) ☎ 823-9401 FAX 873-0121  
 公明党 (6人) ☎ 823-9403 FAX 871-2485  
 市民クラブ (6人) ☎ 823-9402 FAX 802-3055  
 日本共産党 (6人) ☎ 823-9404 FAX 823-9558  
 参政党 (1人) ☎ 803-5063 FAX 823-9350  
 さきがけ高知 (1人) ☎ 856-9587 FAX 823-9350  
 ※参政党、さきがけ高知のFAX番号は議会事務局直通です。

# 個人質問

本市議会ホームページで、過去1年間の本会議における質疑および一般質問の映像を録画で配信しています。



自由民主党  
・中道の会  
よしなが てつや  
吉永 哲也



職員の意識改革について

桑名市長が市政の変革を目指し、初当選されて1年となった。今までは「できない」の言葉が聞かれた職場が「やってみよう」と意識改革の芽が出始めてきた。来年度の契約に向け「公共施設のLED化」と「電力間接供給」で約5億円も安く契約できた。

**問** なぜ、安く契約できたのか。

**答** LED化は、施設の規模等で6つのグループに分類することで多くの事業者が参加し、競争性が働き、予定価格約4億円が2億6千万円となり、また、今まで清掃工場の余剰電力の売却は環境部、公共施設で使用する電力の買い取りは財務部と、別々に契約していたものを、売り買いともに財務部で契約する「電力間接供給」としたことに加え、電力市場が安定したことなどで競争性が働き、予定価格約6億2千万円が約2億6千万円となり、両方で約5億円もの大幅削減となった。職員の意識の変化や意欲の高まりを感じることで、高く評価している。



公明党  
いとう ひろゆき  
伊藤 弘幸



公立学校へのAED（自動体外式除細動器）屋外設置

児童生徒や教職員また地域住民が安心して学校施設を利用できるように、2台目のAED屋外設置の予算を市長に伺う。

**答** 突然の心停止が起こった場合に命を助けることに直結するAEDの設置、特に屋外への増設について、検討を進めてまいります。

**問** 本庁舎へのAED適正配置のフロアへのAEDの設置を総務部長に伺う。

**答** 心停止した場合は、一分一秒でも早い心肺蘇生法とAEDを用いた一次救命処置が重要です。ガイドラインを参考に、適正な配置を検討してまいります。

投票支援カートの導入

導入に向け進捗状況について、選挙管理委員会委員長に伺う。

**答** 必要とする有権者の方に、分かりやすく利用しやすい支援カードとなるよう改良しており、7月の参議院選挙での導入に向け、丁寧な周知を図ってまいります。



日本共産党  
おかだ はるか  
岡田はるか



政治姿勢 女性差別撤廃条約の総括所見について市長に聞く

権利侵害を直接通報でき、調査などが行える選択議定書の批准の必要性をどう考えるか。

**答** 国際社会で責任を果たしていく観点からも、批准は必要。安全面に懸念のある関西万博への修学旅行検討は、子どもたちの命と安全を第一に慎重な判断を

**問** 事前の下見など、安全確保のための十分な対応が可能か。

**答** 検討している学校はオンライン説明会に参加し、オンライン研修会にも参加予定。内容を協議して実地踏査を行うこととなる。最新情報にも注視しながら、学校と情報を共有し検討を行う。物価高騰下、目標を上回る黒字となっている水道事業会計について、他市でも実施されている制度の創設で、市民への還元を求める

**問** 高齢者・障害者、非課税世帯等の基本料金の減免制度を創設することについて伺う。

**答** 独自で制度を設けることは、負担の公平性の観点からも困難。



自由民主党  
中道の会  
はまぐち たくや  
浜口 卓也



台湾・高雄市での観光PRについて

**問** 市長がトップセールスに行かれた成果は。

**答** よさこいを通じた文化交流から経済交流に発展させる。今回、漢神百貨のCEOとの面談がかなり、来年度からは、よさこいパレードに加え、漢神百貨店内での「高知物産展」を行う予定。

高知市・渋谷区 観光・文化交流協定について

**問** 協定締結をきっかけに渋谷区との連携を今後一層深めるべきでは。

**答** 今後は防災協定の締結についても検討を進め、経済面での連携と同時に本市のまちのコイン「ぼっちり」と渋谷区のまちのコイン「ハチポ」の連携に取り組む。

高知商業高校について

**問** 学校施設の老朽化対策について問う。

**答** 現在、今後10年間の長寿命化工事のための基本計画を策定中。特にトイレについては、できるだけ早期に改修工事に着手したい。



市民クラブ  
きむら けんじ  
木村 巨



「情プラ法」により実効性を

**問** 令和6年5月に「プロバイダ責任制限法」が「情プラ法」に改正され、施行は1年以内。ネット上の人権侵害防止により実効性を持たせるため、国が定める削除基準に同和地区の識別情報の摘示、不特定多数の集団も対象とするよう国に要望することを提案する。

**答** 識別情報の摘示、「共通の属性を持つ不特定多数の集団」への権利侵害を対象とすることが適当である。国への要望も検討する。

新教育長の人権教育への認識

**問** これまで高知市において実践されてきた同和教育への評価や、人権教育に対する認識を聞く。

**答** 同和教育加配として地域の方たちと接する中で、厳しい環境の中で頑張る子どもたちのために、「命を守る」「居場所をつくる」「良いところを見つけ伸ばしていく」という3つのテーマにたどり着いた。さまざまな人権課題や差別事例を重ね合わせながら、人権教育を推進していきたい。



自由民主党  
中道の会  
ふじかわ ゆうき  
藤川 裕介



公共施設の在り方

**問** 実効性のある計画に基づき、公共施設マネジメントを着実に実行していただきたいが、今後の取組に向けた桑名市長の決意を伺う。

**答** 統廃合や使用料の見直しについては、利用されている市民の皆様のご意見を十分に踏まえ判断するとともに、受益者負担の見直しについても適正な負担となるよう総合的に勘案し、検討していく。

スポーツ振興・地域振興

**問** さまざまなスポーツの力を最大限活用し、スポーツ・地域振興に向けたビッグプロジェクト(県民体育館の再整備)を県市連携で推進していただきたいが、本市の期待について桑名市長に伺う。

**答** 全国大会やプロスポーツ等、さまざまなイベント開催が可能なアリーナ機能が検討されており、市民の期待も大きいと考えている。また、災害時の避難を想定した整備も考慮され、津波避難ビルが少ない潮江地区の皆様にとっても待望の施設であると考えており、県市連携で実現に向けて取り組む。



さきがけ高知  
ばん たくづみ  
伴 武澄



消防の広域化議論は無駄

**問** 消防は市町村が担うもの。高知県が発表した県消防広域化の実現には全ての自治体議会の合意が必要であり、不可能。無駄な時間と労力を費やすのはやめよう。

**答** 市は検討することには合意しているが、「あり方検討会」の場で議論を深め、慎重に検討する。部を2つ増やす機構改革に反対

行革が必要な時代に逆行ではないか。文化観光スポーツ部は意味が分からない。金もうけのにおいがする。器をつくるだけでなく、中身の充実を求める。

**答** 文化、観光、スポーツは親和性が高い。文化振興、スポーツ部門が観光部と一緒にすることに、世の中に知ってもらわなければならない。世の中に知ってもらわなければならない。世の中に知ってもらわなければならない。

子どもの命、居場所、いいところ

**問** 新教育長はどんな教育行政を目指すのか。

**答** 子どもの命を守り、心のセーフティーゾーンの役割を果たす居場所をつくる。子どものいいところを見つけ、伸ばしたい。



日本共産党  
ふじきまゆみ  
藤木真由美



**新教育長に「子どもの命を守るため」の予算確保について問う**

**問** 予算確保の内容は。

**答** 学校施設の安全点検で判明した修繕が必要な箇所のうち、優先順位の高いものから対応する。児童生徒が豊かに学ぶ環境を

**問** 全国学力テストに参加しないことで、教員が本質的・創造的な授業を行えるのではないか。

**答** 授業改善の視点を示す優れたものと捉えている。  
**給食費の保護者負担の回避を**

**問** 令和7年度の学校給食費の値上げ分は臨時交付金の活用を。

**答** 可能性を検討する。

**選挙の投票率向上に向けて**

**問** 高齢者や障害者、交通の便が悪い地域に居住する市民が投票しやすいように、移動投票所の導入の検討や投票所までのデマンドタクシーの運行をしてはどうか。

**答** 移動投票所は、投票管理者や立会人、車両、通信設備など相額が必要で困難。中山間地域や大規模団地の高齢者等のデマンドタクシーは研究する。



自由民主党  
中道会  
たかはしひろただ  
高橋 裕忠



**市民の皆さまから寄せられた要望や情報提供への対応について**

**問** 市民の皆さまからの要望や情報提供について、どのように回答しているのか。

**答** (総務部長) 「高知市市民の声等の公表に関する要綱」に基づき「キャッチボール型広聴」実現のため、市のホームページおよび情報公開・市民相談センターで市民の声の内容、それに対する回答および対応について公表しております。公式LINEアカウントでは、対応状況を通報者に通知できるよう年度内をめどにシステムを改修しているところです。

**公衆街路灯について**

**問** 町内会が組織されていない地域等の公衆街路灯の維持管理について対策は。

**答** (市民協働部長) 地域で街路灯管理の代表者を決め街路灯管理に特化した任意団体を作ること、町内会同様の補助対象となります。ご相談があれば、市民協働部から地域に応じたご提案をさせていただきます。



公明党  
たかぎたえ  
高木 妙



**持続可能な公共交通と都市計画**

**問** 高知駅舎は、電車の北伸が可能な構造となっているか。桑名市長ならどのような都市整備のお考えを持たれたか伺う。

**答** 高知駅を高架化した際に、電車の北伸ができる空間を確保しているとお聞きしている。当時の判断は正しいと思う。ただ、その当時想定できなかった変化が生じたことから、今となれば、電車の北伸をしておいても良かったのではないかと感じている。

**不登校対策**

**問** 「学びの多様化学校」設置に向けた進捗について問う。

**答** 私の教育長就任と同時に検討チームを立ち上げ、学校種や設置形態、教育課程、設置場所の選定、運営方針などについて検討すべく定期的に情報共有を行っており、県と共に先進地事例の視察も計画している。

今後においても、県教育委員会とも連携し、子どもたちが安心して学び、成長できる学びの場を実現し、開校に向けて努力していく。



市民クラブ  
かみおかしゅんすけ  
神岡 俊輔



**消防の広域化について**

**問** 県は11月末に、本県の消防の広域化を進めるため来年度以降の移行計画の試案を示したが、これについて市長の所見を伺う。

**答** 今回、県の示した試案をベースに議論がスタートするが、県内34市町村のさまざまな事情も踏まえ、丁寧な検討がされると受け止めている。

**問** 消防の広域化は、本市の消防力を周辺市町村に提供することになるが、本市に空白を生じさせないよう、事前に増強しておく必要はないのか市長の所見を伺う。

**答** 今後の消防広域化を検討する場合、本市の救急体制等が現状より脆弱とならないよう慎重かつ丁寧な議論が必要と考える。

**問** 県の示す試案は財源問題等さまざまな課題があるが、関連する会議等へ消防局を所管する総務常任委員会委員の出席を認めるべきではないか市長の所見を伺う。

**答** 総務常任委員会には、しかるべき機会に丁寧に説明させていただく。



日本共産党  
しももと 文雄



**新教育長、プール事故説明「まずは12月議会で…」が大きく後退**

**問** プール死亡事故前に子どもが発した「怖い」は子どもの権利条約の意見表明権に当たるか。

**答** 授業中の体調等、心情の訴えがあれば指導者は受け入れ、適切な対応は必要。しかし、「怖い」については検証中で答弁を控える。

**問** 検証状況は議会へ一定の報告があつてしかるべきではないか。

**答** 現時点で公開可能な情報が示されず、報告書待ちとなる。

**29年間据え置きしている福祉タクシート**の増額を

**問** タクシー代値上げで重度障害者の移動が狭められている。値上分の増額をすべきではないか。

**答** 他都市の状況等参考に重度障害者の社会参加を損なわないよう利便性、増額含め検討を続ける。

**政治資金パーティー、**

**「今任期中は行わない」!?**

**問** 市長自身、政治資金パーティーは今後行わないと表明せよ。

**答** 今任期中は開催するつもりはない。



市民クラブ  
おかざき くにこ



**市長の政治姿勢**

**問** 特定利用港湾指定を受けることにより災害からも有事からも確実に市民が守られると確信した上での判断なのか。

**答** 武力攻撃事態のような有事の利用を対象とするのではなく、軍事目的での利用や対策とするものではない。

**高知の教育行政**

**問** 新教育長に全国学力・学習状況調査を今後も続ける事が本市にとって不可欠な教育活動と考えるか。又現状を踏まえてどこを不登校対策の切り口としていくのか。

**答** 学力調査も活用しながら学力向上を目指す。校内支援体制の強化と、一人一人のニーズに応じた学びの場の確保という2つの側面から取り組みを推進していく。

他に、50年続いているごみ収集の「高知方式」が今担い手不足で大ピンチ。しっかりとした環境対策を求める。医療的ケア児の命をつなぐ電源確保、自由民権記念館の唯一無二の資料群を地震・津波からどう守るか、対策を問う。



自由民主党  
・中道の会  
うえだ あやこ  
上田 亜矢子



**高知市メタバースのビジョンを問う。**

**答** 仮想空間の中で、自然や観光地をリアルに再現。イベントや観光案内、特産品販売を現実世界と融合させ、より魅力的な高知を発信する。よさこい祭り期間中の関連イベント開催などを検討中。

**問** 災害避難所での口腔ケアをどう考えるか。

**答** 災害時の口腔ケアは誤嚥性肺炎予防に重要であり、特に高齢者や障がい者にとって命を守る手段となる。歯ブラシは自助備蓄を基本としつつ、福祉避難所には公的備蓄を進める。また、口腔ケアの重要性を周知し、市民には非常持ち出し袋への歯ブラシ準備を呼びかける。

**問** 高知チャレンジ塾の現状と今後の展望を問う。

**答** 今まで延べ4455名が利用し、個別支援により高校進学や将来への希望を支えている。卒業生が支援員として戻る好循環も生まれており、今後も健康福祉部と連携し、支援していく。



日本共産党  
はまぐち かずこ  
浜口 佳寿子



**新規保険証発行終了に伴う情報を早急に知らせよう求める**

**問** 個人情報と結びついたマイナカードの保険証利用のトラブルへの不信や高齢者等の不安解消のため、市民に新たな情報の周知を。

**答** 周知は重要。マイナ保険証で受診困難な方への保険証利用登録解除の手続き方法や、申請による「資格確認書」交付等について、周知方法・時期を含め検討したい。

**市民の命を守るため「消えた停止線・横断歩道」に早急な対策を**

**問** 消えた横断歩道等の急増で、市民から要望が相次いでいる。知事に対し県警への予算増額を求めべきではないか、市長に伺う。

**答** 交通事故防止などが目的の路面標示は市民の安全を守るために必要なもの。県に要望していく。年度途中の保育待機児童249名。保育士確保により解消すべき

**問** 市には保育士不足による隠れ待機児童を出さない責任がある。

**答** 育休明け等の保育需要に対応するため、来年度予算要求の中で改善策を検討したい。



市民クラブ  
おかざき ゆたか  
岡崎 豊



政治姿勢（機構改革について）

機構改革の意図を問う。

【答】 今回の機構改革は、連携強化と業務の効率化を主眼とする。

司令塔機能として「政策企画部」を新設し、県との連携強化を図る。

「文化観光スポーツ部」も新設し、諸課題に柔軟に対応できる組織の構築を図ると、市長は答弁した。

新教育長の教育論について

【問】 どのような教育環境を目指すのか、教育長に問う。

【答】 プール事故については、対応をしっかりと行いたい。また、教育上の課題に対して「いのちを守る」「安心できる居場所」「いいところを伸ばす」、このキーワードに基つき施策を行いたい。不登校についても、さらに手を打っていききたいと、教育長は答弁した。

ワクチン接種について

【問】 ワクチン接種の中止を提案し、その危険性を市民に伝え、接種の判断を委ねるべきと質問した。

【答】 自らの意思が重要であるので、事前周知と医療機関での周知を行うと、担当部長は答弁した。

第2回市民の皆さまと議会との意見交換会  
議会に言うてやin潮江

令和6年11月24日（日）に潮江市民図書館で意見交換会を開催しました。

当日は、多くの市民の皆さまに参加していただき、議員を含む56人が8グループに分かれ、井上琢己アナウンサーの進行のもと、自由なテーマで、市民の皆さまと議員が活発な意見交換を行いました。

意見交換では、各グループから防災、公共交通、町内会、子ども、高齢者、教育など幅広い分野のご意見等をいただきました。今回いただいたご意見等は、今後の議会における議論や政策形成につなげてまいります。

（ご意見等の一部）

- 潮江地区に津波避難タワー・ビルが必要ではないか。
- 公共交通の利用促進のため70歳以上の方の利用運賃を無料にしてはどうか。
- 町内会など地域の担い手不足が深刻化している。町内会に入る仕組みをつくれなにか。

○ 発達障害の子どもについての相談窓口の一元管理と一生涯を通じて支援できるような体制づくりをしてほしい。

○ 子どもに寄り添うためにも、学校の先生の負担を軽くするためにもスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーを増やしてほしい。



各班で意見交換を行い、全体で発表しました。